

メディア対策委員会

YouTube X スタート!

特報

とまるな、石産協

待望の SNS解禁!

2025年度より、石産協の活動や
取り組みを対外的に発信します。

協会の世の中への認知向上と、
業界の更なる発展を目指すべく、
SNSでの取り組みをはじめます。

ついに、
やっちゃうか…。

YouTube

X/Twitter



社内の
みなさまで
回覧して
ください

2025年
11月15日発行
《隔月15日発行》

石産協通信は
Webでも
閲覧できます。



石産協HP

今年もエンディング産業展に参加 個性豊かな講師陣によるセミナーを展開

2025年9月10日(水)~11日(木)

第11回エンディング産業展・有明GYM-EX(東京都江東区)

石産協として4コマのセミナーを開催しました。うち2コマは満員御礼、残りもほぼ満席に近い状態となり、石産協のPRができました。何かと不透明さが増す墓石業界ではありますが、供養業界全体においては多死社会を迎えるにあたり、今までにない商品やサービスが開発され、市場に投入されています。その中で石材業界や墓石業界が、どういった役割を担い価値を提供していくか。多くの学びや気づきのあった2日間でした。[メディア対策委員長 鳴本太郎]



Let's
お墓参り

大成功! 前半が終了 全国一斉お墓なんでも相談室

開催支部	日程	開催場所	相談者数
宮城県	9月14日(日)	みやぎ生協 文化会館ウィズ	50
岡山県	9月15日(火)～16日(水)	JR岡山駅エキチカひろば	24
神奈川県	9月20日(土)	中山商協会館(横浜市緑区中山商店街)	4
愛知県	9月21日(日)	八事山興正寺(名古屋市昭和区)	3
愛媛県①	9月21日(日)	西条市立図書館 北側中央緑地	10
北海道	9月23日(祝・火)	札幌駅前通地下広場	8
長野県	9月23日(祝・火)	東急イベントスペース(長野県ながの東急)	6
大阪府	9月25日(木)～26日(金)	イオンモール四条畷	4
福岡県	9月26日(金)	JR博多シティ会議室	1
愛媛県②	9月15日(火)～16日(水)	今治市市民活動センター	1

開催支部にインタビュー!

今回注力した点

① 情報発信

- ・地元記者クラブ等へのプレスリリース
- ・地域情報誌への掲載依頼
- ・開催場所のWebページへの掲載依頼
- ・支部会員SNSでの拡散
- ・本部からメディアへ斉配信



② 集客方法

- ・開催イベントの協力でチラシを配布
- ・地域局でのイベント紹介報道
- ・開催地域、支部会員の店頭ポスター
- ・石臼コーヒーの無料配布
- ・パワーストーンの詰め放題(有料)
- ・お墓クイズを活用したブース前での声かけ
- ・墓じまいセミナーの同時開催



多かった相談内容

予想通りの結果となりましたが、墓じまいと言っても、十人十色。細かいフォローも重要だと感じました。

- 1位「墓じまい全般」
- 2位「墓石の移転」
- 3位「永代供養墓や樹木葬等」



支部長の感想

初開催、初体験の支部も多く、全国支部長連絡会議で予習をしても当日まで予測のつかないことがたくさんありました。多くの支部で、集客のための準備をしましたが、課題も残りました。しかし、実際に消費者の声を聴くことはとても勉強になり、来年も挑戦したいという声が多かったです。

- ・出展したイベント主催者の発信効果は絶大で、集客には困らなかったという支部と通りすがりの人への効率のよい声かけが重要だという支部があり、開催地によりバラつきがある
- ・墓じまいセミナーは、相談の多さからも地域のニーズに即した企画であったと感じた
- ・当日のメディア取材は石産協PRのためにはなるが、集客には事前告知が重要と感じた
- ・「お墓クイズ」には多くの方に参加してもらえたが、相談件数につながらず残念
- ・相談室の開催で支部内の結束が強まった
- ・墓じまいでの相談でも話しているうちに墓所の継承に前向きになる場面が多々見られた



後半の開催

開催支部	日程
埼玉県	10月25日(土)～26日(日)
茨城県	11月1日(土)～3日(祝・月)
静岡県	11月1日(土)～2日(日)
愛媛県③	11月3日(祝・月)
富山県	2026年2月開催予定
北海道	2026年3月開催予定



新入会員紹介

会員数:1,043名
(2025.10.23現在)

神奈川県

(株)真鶴石材工業所

会員代表:細田将吾

業種:墓石、加工

地元やお取引先の石材店をご紹介ください。全国組織のネットワークを通じ、石材業界を盛り上げていきましょう。

47都道府県 支部長紹介

全国47都道府県に支部があり、すべての会員が支部に所属し、横のつながりを良い形で実現しています。この「場」は支部会員間の交流だけではなく、学びや研鑽の場として価値のあるものになっています。情報の共有はもちろんですが、災害協定やボランティア活動など個人ではできない地域団体とのつながり方についても学んでいます。支部の代表として、日々活動している支部長を順番にご紹介してまいります。(順不同)

①ご年齢 ②ご自身の名前の由来 ③支部の活動内容(活動予定)④森田会長の所信にある「業界を元気にする」「学べる地区支部を広げる」を実現するため、支部としての意気込みを一言

秋田県支部長

吉野健志

よしのたけし



- ①52才
- ②健康に志をもって育てほしいとの事です。
- ③令和7年度の秋田県支部は「会員拡大」「会員交流」「全国お墓なんでも相談室」への参加
- ④森田会長の所信を支部内で理解をして考えなければならないと思います。なので、支部会員からの意思統一が第一歩！

長野県支部長

竹内哲也

たけうちてつや



- ①44才
- ②母は武田鉄矢の「鉄矢」にしたかったらしいが、申請の際、祖父が勝手に「哲也」に変えたらしい。結果良かったが、理由は不明。今年度はお墓なんでも相談室を9月23日に開催し、11月7日に北関東・信越地区全体会議を長野県で初開催しました。
- ③それぞれの支部が元氣にならないと協会は元氣になりません。そのためには個々の石材店が活躍し元氣になることです。石産協で得られる情報や仲間の力をフルに使える私たちはこれからもっと活躍できるはずです。
- ④石材店から、地域から、協会へと、どんどん元氣にしていきたいと思います。長野県支部では今年度地区全体会議とお墓なんでも相談室を初開催します。常に挑戦していきますので、期待して下さい。

茨城県支部長

坂口 登

さかぐちのぼる



- ①58才
- ②聞いた事ないですが、坂口なので坂を登？弟は宏なので兄弟で登って広めろ！みたいな事ですかね。
- ③大阪・関西万博「平和のモニュメント」視察研修に合わせ大阪府支部との交流会、茨城県内の小中高校にお墓参りポスター800枚配布、茨城県支部青年部でヘリテージストーンのパスター制作コンテスト、いばらきストーンフェスティバルでお墓なんでも相談室開催、その他に国内研修(高野山)、海外研修(ベトナム)なども計画中です。
- ④茨城県は石材加工会社が多く問題は他県より多いと思います。この先5年後、10年後を考えると後継者不足、人材不足、技術継承、その他問題は山積みです。青年部では、「今までは産地で他社は競合でしたが、これからは仲間という意識を持ってほしい。自分が感じる不安や、これから起きる問題点などを全員で共有し、みんなで解決していく事が大事」と話し、定期的に集まっています。さっそく大きな案件の相談が入り、青年部のメンバーで得意分野を発揮し解決していました。とにかくこれからも青年部が頑張れるように道筋を作っていきたいと思っています。

岡山県支部長

福川修介

ふくかわしゅうすけ



- ①59才
- ②由来は不明ですが播磨国総社神社でつけてもらったそうです。
- ③2024.12 納骨施設見学
2025.3 丸亀城(香川県)の石垣修復現場への視察
2025.9 お墓なんでも相談室(初回より毎年開催)(年度内に研修事業(金光教本山視察)を予定)総会、研修会後の懇親会、忘年会は必須事業です。
- ④支部独自でできるボランティア事業を画策しています。その活動を地元メディアに取り上げてもらい業界、協会の認知度を高めたいと思っています。



お墓ゼミ活用講座

2025年9月11日(木) 有明GYM-EX(東京都江東区)

こんにちは、お墓ディレクター委員会メンバー 塩田です。

エンディング産業展にて「**お墓ゼミの活用実践講座**」を実施し、原委員長と共に壇上に上がりました。石材店だけでなく、霊園管理者、宗教者、飲食業など様々な業種の方にご参加いただきました。みなさんとても熱心に聞いてくださり、講座終了後にお墓ゼミPowerPointデータを差し上げるための名刺交換では原委員長の前に長蛇の列が。嬉しい悲鳴でした！

近年の終活ブームで、一般生活者の方もインターネットやSNSの口コミなどいろんな情報を得られます。しかしながら、どれも本当にこれでいいのか疑問が残る独りよがりになってしまい、全体像が分からないなどの課題と表裏一体になっているように思います。お墓ディレクター委員会が企画推進している「**お墓ゼミ**」はそんなモヤモヤを解決する、キツカケ作りになるはず。今まで敷居が高いと思っていた石材店やお墓の相談に対して「**お墓ゼミ**」に参加いただいたお客さまから親しみやすさを感じてもらえたら、もう8割成功！その思いを込めてお話しさせていただきました。ぜひ、「**お墓ゼミ**」をご活用いただきお客さまや地域の方との絆を深めていってほしいと思っています。

お客さまが本当の満足を得られる、あなたのお店も活きる、そんな絆作りのツールとして「**お墓ゼミ**」を活用していただけたら嬉しいです。お問い合わせお待ちしております！

[お墓ディレクター委員会 塩田 結]



近畿地区全体会議 in 和歌山

2025年10月16日(木)
ホテルグランヴィア和歌山

特別講演:「**紀州漆器の歴史と取り組み**」講師:伝統工芸士 谷岡公美子氏
参加者:エクスカーション22名 全体会議:35名

紀三井寺参拝と紀州漆器のまち海南市黒江を散策したあとの特別講演では、伝統工芸を守り、つないでいく取り組みをより深く理解することができました。和歌山では初めての開催で、多くの困難もあり課題も残りましたが、協力して成し遂げることができ自信になりました。そして、とても良い雰囲気で開催されたことが何よりのよさです。気づきは次回へのステップとして引き継ぎます。[和歌山県支部長 尾屋徳久]



第10回 災害対策特別委員会・新潟県支部 ぼうさいこくたい出展

2025年9月6日(土)～7日(日) 場所:朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)

出展者総数740団体、来場者数19,000人

新潟県との災害協定締結協議の中で出展の提案をいただき、委員会で推進している「自然災害伝承碑」をテーマにし、新潟県支部と協力して災害支援活動など多くの来場者に対し、石産協のPRをしました。内閣府が全国各地で主催し来年は鳥取県とのことです。鳥取県支部では中国地区開催の勉強会に参加し、協定締結に向け励んでいます。[災害対策特別委員長 齋藤繁樹]



お墓未来プロジェクト

2025年10月8日(水)
名古屋市

〈参加者の声〉

山梨県・宮下麻理さん
主人の誘いで初参加です。講師の能島さんも関根さんも、普段からお客さまをととても大切にしている様子が印象的でした。これからの時代、プロ中のプロにならなければ生き残れないということを強く感じました。弊社は石材店ではなく工具販売店ですが、お客さま商売という部分では同じですので、勉強したことを普段の仕事に生かしたいと思います。普段は聞くことのできない非常にハイレベルなセミナーだと思います。こんなセミナーが3,300円で聞けるといことは大変貴重な機会です。残り少なくなりましたが、ぜひ一度聞いてみてはいかがでしょうかと思います。

事業案内

2025年11月～
2026年1月

ホームページにカレンダーが掲載されています。日程の変更は随時お知らせします。

▶ 11月18日(火)・1級:全国4会場
2級:完全オンライン

第21回お墓ディレクター検定試験

▶ 11月18日(火)・ZOOM

災害対策特別委員会

▶ 11月19日(水)・カンボジア

日中墓石交流会

▶ 11月27日(火)・ZOOM

加工部会

▶ 12月3日(水)・東京(神田)

お墓ディレクター委員会

▶ 12月5日(金)・大阪府大阪市

建築・環境部会

▶ 12月10日(水)・東京(神田)

お墓未来プロジェクト

▶ 12月11日(木)・東京(神田)

第4回理事会

▶ 12月19日(金)・東京(神田)

輸入卸商部会

役員候補者管理委員会

2026・2027年度 会長候補者
森田浩介氏が理事会で可決

森田浩介氏の再任を10月23日第3回理事会で承認されました。今後は支部長、地区長、部会長、委員長、担当副会長をそれぞれで推薦していただきます。会員のみなさまは支部、部会へ出席し各会議で決定してください。[役員候補者管理委員会委員長 戸松政洋]

事務局より

このたび石産協事務局に高木千加さんが入社しました。15年ぶり(!)の新入社員です。電話やメールでご挨拶することがあると思います。末永く、どうぞよろしく願っています。

石屋ならではの
LINE
スタンプ



石を愛するコミュニティ



一般社団法人

日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階

Tel: 03-3251-7671 Fax: 03-3251-7681

https://www.japan-stone.org/

企画・編集・発行:メディア対策委員会

表紙写真 [みやこ駅前店]

新潟市の老舗焼鳥屋だが、看板に豚がいる通り焼きとんも名物。新潟駅の北と南に2店舗あり。料理はどれも美味しく高確率で混んでいるので予約がオススメ。新潟市中
中央東大通1-6-6/
営業時間:月～土曜17
～22時・日曜定休/
電話:025-245-3479
/ 料金目安:3000～
4000円

